

P

- 学校運営の基本方針の承認
- ・教育課程・組織編成
- ・学校予算・施設管理

地域学校協働本部

D

- 地域学校協働活動に関する協議
- ☑何を目的・目標にして行うのか？
- ☑どのように行うのか？（効果的な手段は？）
- ☑学校の「教育課程」とどう関連付けるのか？



幅広い地域住民や団体等の参画

- 社会教育 施設・団体 保護者
- PTA
- 文化 団体
- スポーツ 団体
- 企業・NPO

地域学校協働活動推進員

【地域と学校をつなぐコーディネーターの役割】

「社会に開かれた教育課程」の実現のため

- ・授業補助
- ・ふるさと学習
- ・課題解決学習
- ・キャリア教育支援
- ・読み聞かせ
- ・登下校の見守り
- ・放課後子供教室
- ・学校行事
- ・地域行事 等

地域学校協働活動

校長

学校運営協議会

- 【委員】
- ・保護者（PTA）代表
- ・地域学校協働活動推進員、地域住民代表
- ・企業・組織（青年会議所・社会福祉協議会）
- ・接続校の管理職 等

- 地域学校協働活動（放課後子供教室・地域未来塾等）の評価
- ☑ コーディネート機能 ☑ 多様な活動 ☑ 継続的な活動

教育委員会

- 学校運営に関する意見
- 教職員の任用に関する意見
- 地域学校協働活動の改善

学校評価（自己評価・学校関係者評価）

- <次年度に向けて>
- ・目的・目標の（再）設定・微修正
 - ・具体的な手段・方法の工夫・変更
 - ・何をスクラップ・統合するか？
 - ・新たな課題への対応をどうするか？
 - ・どのように「業務改善」を行うか？等

授業評価

A

C

